

2014 年 11 月 10 日 NEWS RELEASE No.115

**「しょうゆもの知り博士の出前授業」が、
「第 2 回 食と農林漁業の食育優良活動表彰」（農林水産省主催）
消費・安全局長賞を受賞！**

日本醤油協会（会長 濱口道雄）では、食育事業の一環として、平成 18 年 4 月に「しょうゆ食育プロジェクト」を立ち上げ、「しょうゆもの知り博士の出前授業」、「しょうゆ工場見学」、「しょうゆ感想文コンクール」を 3 本柱に、全国で活動を展開しています。

このたび農林水産省が主催し、食文化の伝承や農林漁業体験機会の提供等を通じて、農林水産業への理解や食への感謝の念を醸成する優れた食育活動を表彰する、「第 2 回 食と農林漁業の食育優良活動表彰」において、「しょうゆもの知り博士の出前授業」の活動が認められ、企業部門の「消費・安全局長賞」を受賞しました。11 月 7 日（金）都内にて表彰式が行われ、表彰状が授与されました。

「しょうゆもの知り博士の出前授業」は、「しょうゆ食育プロジェクト」の中心的事業で、しょうゆに精通した専門家の“しょうゆもの知り博士”が小学校に赴き、総合的な学習や、国語、家庭科、社会科等の授業を受け持ち、しょうゆのおいしさの秘密を教える体験型学習の出前授業です。

この授業の特長は、しょうゆの原料である大豆・小麦・塩や麹菌、また、それらをもとに仕込んだ諸味（もろみ）などの、『現物』を教材として持つていくこと、しょうゆの「香りをかぐ」「原料（大豆、小麦）に触れる」「見る」「聞く」「味見をする」といった、『五感』を全て使って学ぶこと、博士がクイズを出したり質問をし、児童が答える、『双方向型コミュニケーション』で授業をすすめていくことです。博士は、全国のしょうゆ造りに携わる方に博士養成研修会を受けていただいて認定し、47 全都道府県に合計で 213 名の博士がいます。

平成 18 年のスタート以来、年間の実施校数は増えており、ここ数年は年間 350 校以上で実施しています。小学校（3 年生以上）が主対象ですが、中・高校、栄養士や成人対象にも行っています。スタート以来の累計は今年度で 2400 校を超える見込みです。また、10 年目の節目となる来年度は、目標を 500 校として、さ

らに積極的に取り組んでまいります。

日本醤油協会では、子供たちに、日本の食文化を支えて来たしょうゆに関心を深めてもらおうと共に、食育の理念である命を育む食の大切さや、食への感謝の気持ちを醸成することを目的として、「出前授業」をはじめとした食育活動を今後も推進してまいります。

(参考)「農林水産省/食と農林漁業の食育優良活動表彰」紹介HP

<http://www.maff.go.jp/j/syokuiku/hyousyou.html>

以上の件に関する取材のお問合せは

しょうゆ情報センター (醤油PR協議会)
大関恒雄(事務局長)、中川美代子
住所 東京都中央区日本橋小網町3-11 (〒103-0016)
電話 03-3666-3286 FAX 03-3667-2216
URL : <http://www.soyasauce.or.jp/>
E-mail : soyic@soyasauce.or.jp



企業部門 消費・安全局長賞

日本醤油協会 (東京都中央区)

「しょうゆもの知り博士」の出前授業

研修を受けた全国各地の醤油業者の社員が「しょうゆもの知り博士」として小学校に赴き、各地のしょうゆのおいしさの秘密を教える体験型、双方向型コミュニケーションの出前授業を行っています。しょうゆを通して、子ども達に食の魅力、大切さ、日本の食文化を伝承しています。



出前授業は、スタートしてから2015年度に10年目を迎えます。その節目として来年は、全国500校での実施を目標として、しょうゆの持つ価値や素晴らしいさ、また、食の大切さを、次世代を担う子どもたちに伝えていきたいと考えています。

専務理事 金子 収



しょうゆの価値を消費者に見直してもらうための食育活動

しょうゆの価値を消費者に見直してもらうことを目的に、2001年から醤油業界として食育を中心としたP R事業を開始しました。2006年からは、各地の地元醤油業者が「しょうゆもの知り博士」として小学校等に赴き、小学生を主な対象に、しょうゆづくりの秘密を体験させ、相互交流する出前授業を実施しています。2013年までの8年間累計で2,082校、児童数147,465人が参加しました。



授業の工夫、改善



出前授業でみせるしょうゆの原料サンプル

出前授業は博士と生徒の対話形式で進められ、「香りをかく」「原料(大豆、小麦、塩)に触れる」「見る」「聞く」「味見をする」といった五感を全て使う体験型の授業で、児童の興味をそらさないものになっています。開始当初、小学校校長経験者など教育関係者の意見を十分聞き、テキスト「おいしさのひみつしょうゆ」を作成しました。毎年、年度が始まる前に同メンバーにより授業全体について検討会を行い、改善を図っています。

このページをPDFでご覧になるには[こちら](#)からどうぞ！